

HIDE and SEEK

ハイド・アンド・シーク

—名古屋芸術大学版画研究室コレクションによる現代版画展—

名古屋芸術大学美術学部版画研究室のコレクションの中から、銅版画の作品に焦点を当て、現代版画の魅力の一側面をご紹介します。

出品作品は「clas」の展示スペースの特色を意識しつつ本年度後期の「一般博物館実習(実務実習)」の受講生が版画研究室所蔵作品からセレクトしたもので、展示作業や教育活動を含め、受講生が中心となって企画・運営を行います。ぜひご高覧ください。

2018.1.24(水)
—29(月)

10:00—18:00

(土日はお休み、

最終日は 17:00 まで)

予約不要 入場無料

出品作家

吉岡弘昭

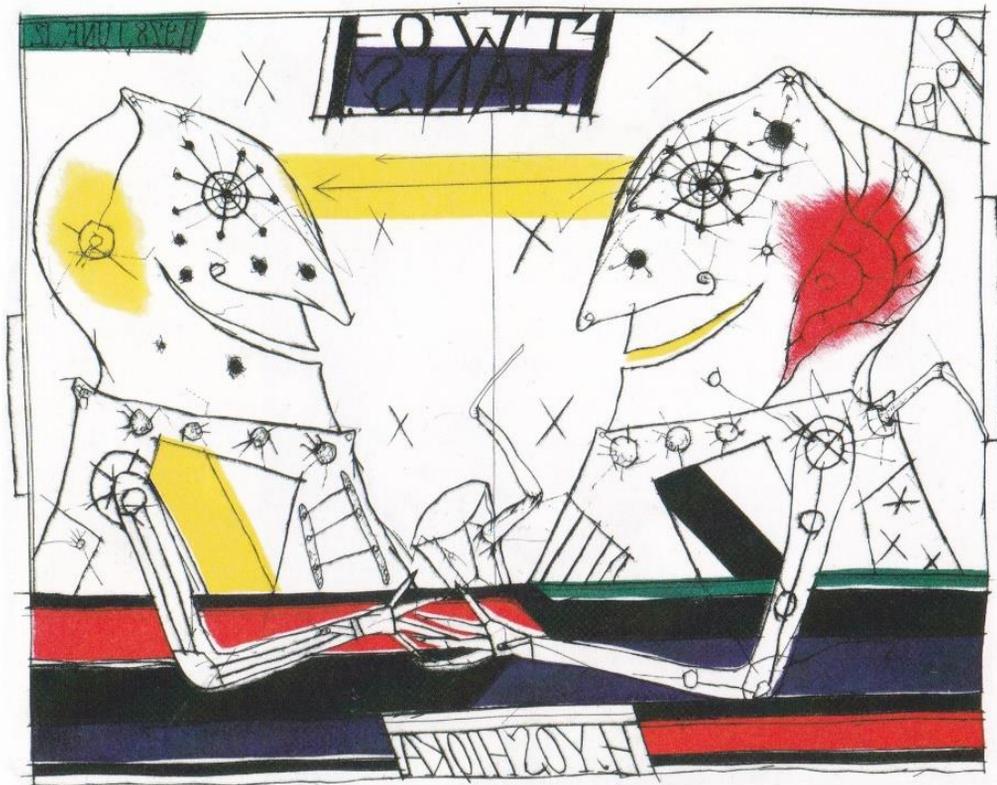
北川健次

エンク・デ・クラマー

長谷川直美

石田典子

中野彩愛



吉岡弘昭 《二人の悪漢》 1978年

版画ミニ体験

1月24日(水) 15:30~

講師: 伊藤沙織

(名古屋芸術大学美術学部実技補助員)

参加無料

受講生によるギャラリートーク

1月24日(水) 13:00~14:00

参加無料

主催: 名古屋大学人文学研究科博物館学研究室
協力: 名古屋芸術大学美術学部版画研究室

「clas

cell for
liberal
arts &
sciences



名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」
〒464-8601 名古屋市中種区不老町
地下鉄名城線「名古屋大学」駅
1番出口より西へ5分、全学教育棟南入口横
<http://www.ilas.nagoya-u.ac.jp/clas/>
予約不要 入場無料